

## 特集 糖尿病学会が京都で開催されました！

春のたよりを聞いたばかりの4月、熊本・大分地震が発生しました。被害に合われた皆様方の一日も早い復旧を祈念しております。5年前の東北の大震災と津波の教訓から、災害時の対応には気をつけていたと思いますが皆様はいかがでしょうか？特に内服やインスリン治療をされている患者さんは、薬の情報が大切です。常日頃から災害袋とお薬手帳を準備しておく、「いざ」という時に役立ちます。当クリニックでも災害時の対応について、患者会「こがねの会」の夏の集会で考える機会を持つべく現在企画中です。また期日と内容については追って連絡したいと思います。

先月は糖尿病学会が京都で開催されました。主なトピックは高齢者糖尿病治療に関するガイドラインが日本老年学会と合同で発表されたことです。高齢糖尿病は通常の糖尿病患者よりも個人差や生活レベルの幅がひろいため、より患者個々の症例に当てはめ、いわゆる患者中心にコントロールする必要があること、また、コントロールの指標であるHbA1cに下限をもうけ、下げ過ぎないように注意することなどが盛り込まれました。フレイルの問題も取り上げられました。筋力が衰え、足腰が弱って寝たきりに移行して行くのですが、介護保険の観点からは「要支援」から「要介護」への大きな境目となります。その段階に移行させないようにすることが大事で、日頃の筋力づくりが大切です。「貯金」も大事ですが、「貯筋」も大切ですよ！また、糖尿病患者の死因調査の結果も発表されました。糖尿病患者でも癌による死亡が多く、特に肝臓、膵臓の癌が他の癌より多いという結果でした。常日頃の外来診療で、これらのことを念頭にスクリーニングすることを注意喚起されております。

さて、今月も栄養指導を予定しています。希望者は受付または院長にお申し出下さい。来月から古川高子先生が休職され、代わりに石垣美和子先生がお見えになり3人態勢で栄養指導を強化して参りたいと考えております。またCDEJの試験に片岡Nsが合格しました。これから、ますます糖尿病診療を充実させていければと思います。

### 時間割表

6月10日(金) 健康教室

2時間目給食あり

6月25日(土) 栄養指導のみ

### 栄養指導担当講師

石川 絹子 先生

岡田 芽衣子 先生

### <編集後記>

梯梧の花も咲き始め、沖縄らしい若夏の季節！梅雨明けも間近。心地よく運動を始めて行きましょう。